

国道19号 旗屋町交差点～金山新橋南交差点における 自転車通行空間整備計画について

1. 整備の背景
2. 整備計画

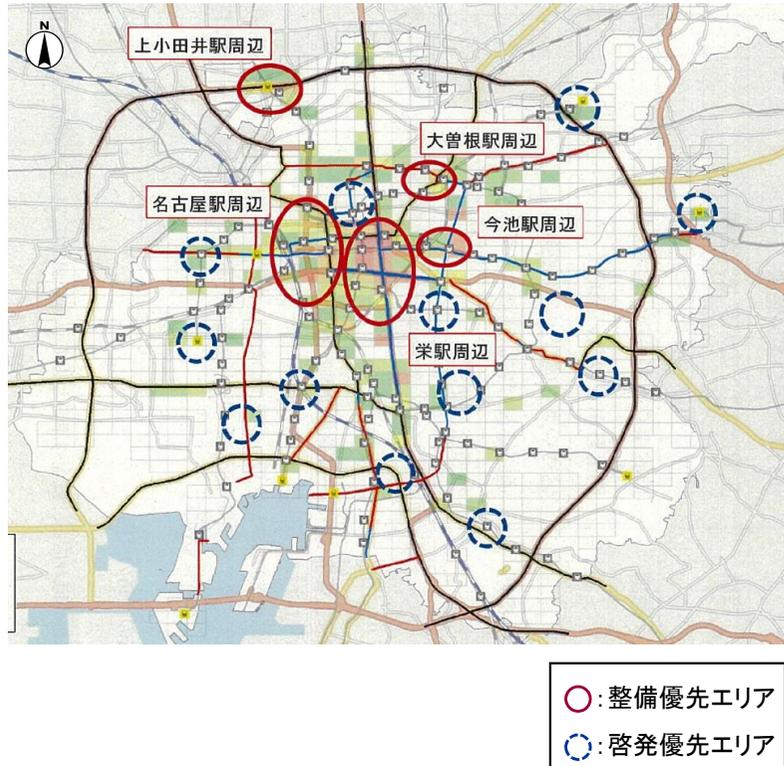
1. 整備の背景

(1) 名古屋市内における自転車ネットワークの形成

○国道302号内側直轄国道自転車ネットワーク計画、名古屋市自転車利用環境整備方針（仮称）～走る編～（素案）（令和2年10月時点）の優先エリアや自転車乗用中の交通事故死傷者数、自転車の発生集中量を踏まえて、名古屋市内における自転車通行空間の整備計画を策定（令和2年10月）。

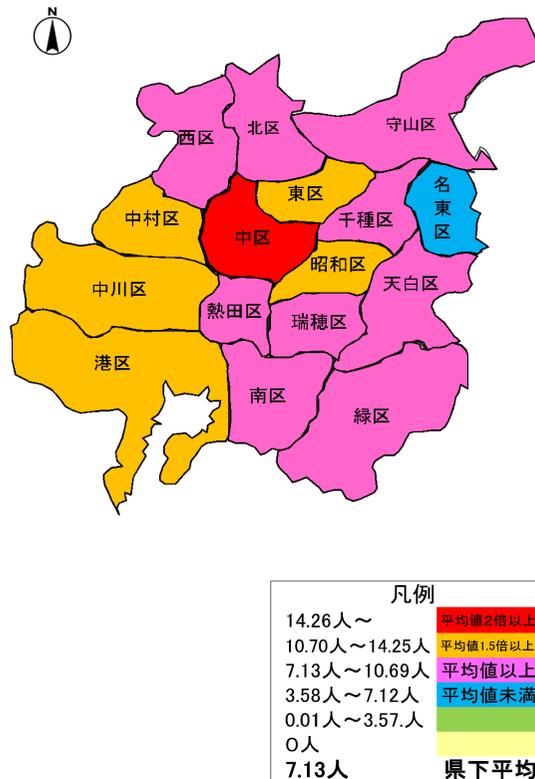
当面の整備箇所の選定要件

<名古屋市自転車利用環境整備方針（仮称）～走る編～（素案）の優先エリア>



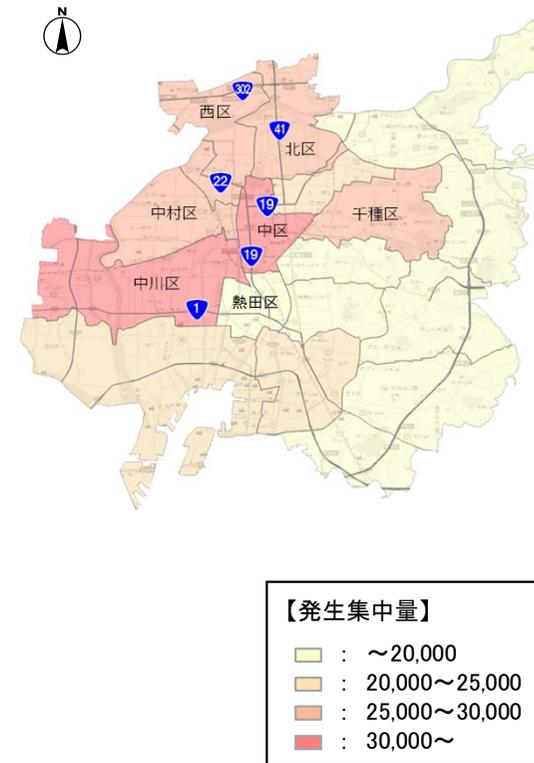
出典：名古屋市自転車利用環境整備方針（仮称）～走る編～（素案）（令和2年10月時点）

<自転車乗用中の交通事故死傷者数>



出典：愛知県警察HP
R4年中自転車乗用中の交通事故死傷者数

<自転車の発生集中量(目的：出勤・登校)>



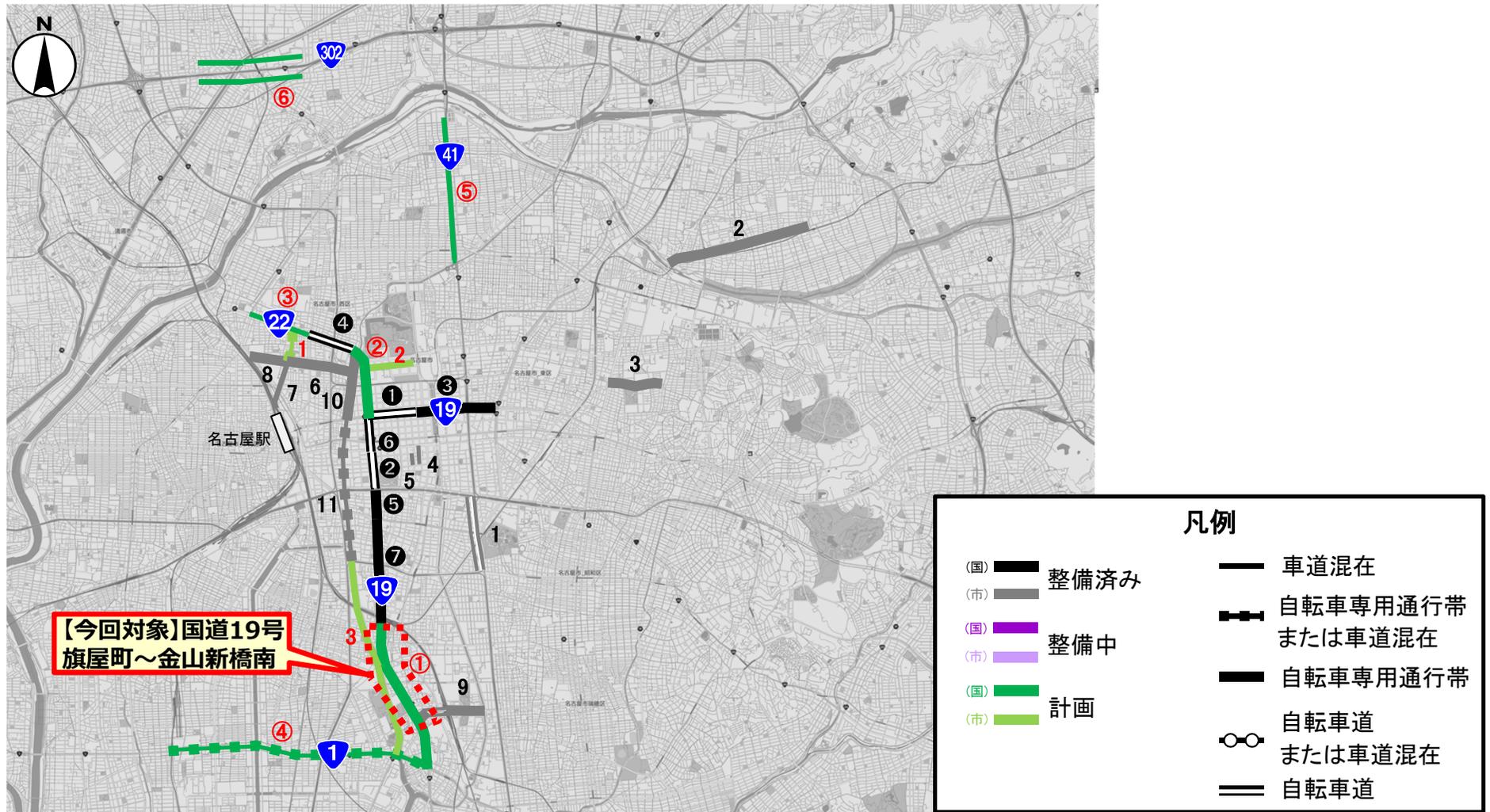
出典：第5回中京都市圏パーソントリップ調査（平成23年調査）

当面の名古屋市内における自転車通行空間の整備計画を策定（令和2年10月）

1. 整備の背景

(2) 名古屋市内における自転車通行空間の整備計画の整備状況（令和5年12月末現在）

- 策定した名古屋市内における自転車通行空間の整備計画に基づき、国道19号は、金山新橋南交差点～小川交差点まで自転車通行空間整備が完了している。
- 自転車ネットワーク計画の観点から、整備が完了している区間と連続する旗屋町交差点～金山新橋南交差点を整備する。また、接続する国道22号では、日銀前交差点～幅下橋西交差点において、自転車通行空間整備が事業中である。



注) 今後整備の区間については、詳細を調整していくため、変更の可能性がある

地図出典: (c)NTT空間情報

1. 整備の背景

(2) 自転車通行空間整備予定路線の整備状況 (令和5年12月末現在)

国管理国道

番号	路線	区間	車線数	延長(km)	整備形態(案)
整備済み					
①	国道19号	日銀前～伊勢町通	6	0.8	自転車道
②	国道19号	若宮北～御園座前	6	0.6	自転車道
③	国道19号	伊勢町通～小川	6	1.3	自転車専用通行帯
④	国道22号	幅下橋西～押切	4～6	0.8	自転車道
⑤	国道19号	西大須～若宮北	6	0.6	自転車専用通行帯
⑥	国道19号	御園座前～日銀前	6	0.5	自転車道<改良>
⑦	国道19号	金山新橋南～西大須	6～10	1.8	自転車専用通行帯
計画					
①	国道19号	熱田神宮南～金山新橋南	6～10	2.4	自転車専用通行帯
②	国道22号	日銀前～幅下橋西	6～8	1.1	自転車専用通行帯 ※R5社会実験
③	国道22号	押切～上更	4	1.0	自転車専用通行帯
④	国道1号	熱田神宮南～中島駅南	4～10	4.3	自転車専用通行帯 または車道混在
⑤	国道41号	北警察署南～中切町5	6	2.2	車道混在
⑥	国道302号	木前町～玉池町	4 2(側道)	1.6	車道混在(本線、側道)

市管理道路

番号	路線	区間	車線数	延長(km)	整備形態(案)
整備済み					
1	市道堀田高岳線	丸田町～東効通2	-	1.2	自転車道
2	県道15号	矢田川～小幡	-	2.3	自転車専用通行帯
3	市道弦月若水線	都通～名電高東	-	0.9	自転車専用通行帯
4	市道伊勢町通	ロフト前～広小路伊勢町	-	0.3	車道混在
5	市道呉服町通	ロフト前～入江町通交差部	-	0.2	車道混在
6	市道西藪下塩町線	西藪下～幅下1	-	1.1	自転車専用通行帯
7	市道西藪下輪ノ内町線他	西藪下～タワーズ北	-	0.8	自転車専用通行帯
8	市道則武新町三丁目第1号線	則武新町4～西藪下	-	0.6	自転車専用通行帯
9	市道豆田町線	旗屋町～堀田通5	-	0.7 0.5	自転車専用通行帯 自転車道
10	市道木挽町通	幅下橋東～桜橋東	-	1.0	自転車専用通行帯
11	市道木挽町通・市道堀川東通	桜橋東～山王橋東	-	2.2	自転車専用通行帯 (一部車道混在)
計画					
1	市道菊井一丁目第1号線	西藪下～菊ノ尾	-	0.5	自転車専用通行帯 または車道混在
2	市道公館東西第2号線他	中日新聞社北～県庁北	-	0.8	自転車専用通行帯
3	市道堀川東通り	山王橋東～白鳥橋東	-	3.3	自転車専用通行帯

【今回対象】

国道19号

旗屋町～金山新橋南 L= 1. 8 Km

2. 整備計画

(1) 整備形態

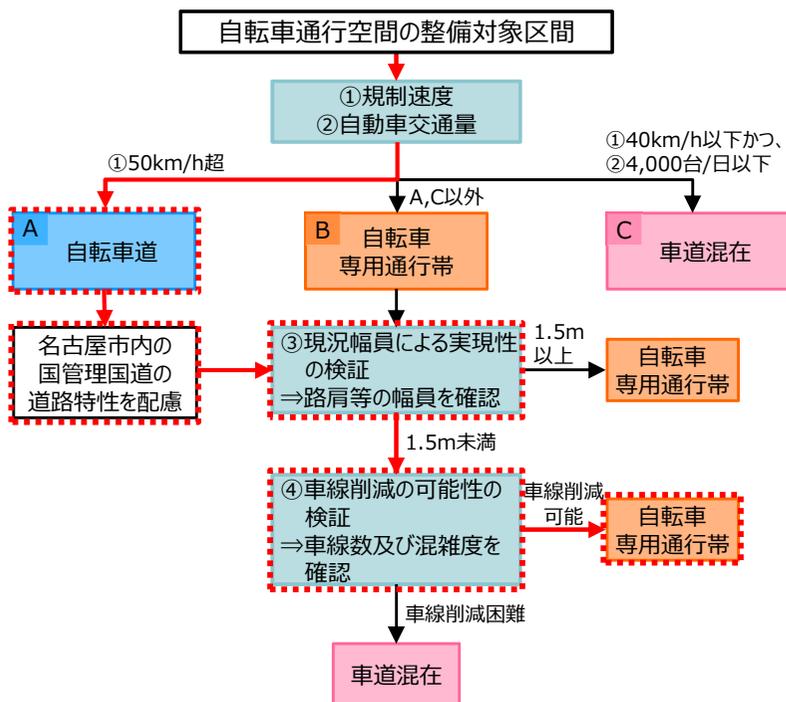
○国道19号（旗屋町交差点～金山新橋南交差点）の道路交通特性を踏まえ、安全で快適な自転車通行空間の創出にあたって、自転車専用通行帯が必要であるが、路肩が狭く、整備には1車線の削減が必要。

①位置図



②整備形態

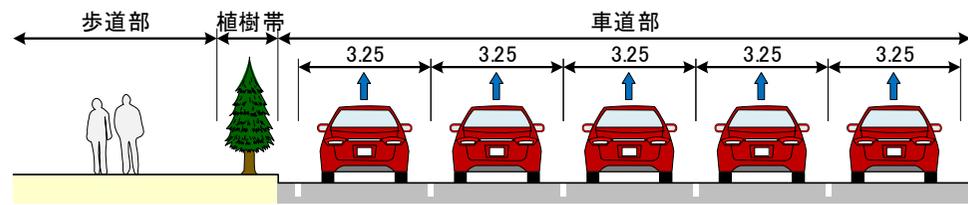
整備形態選定フロー(国管理国道)



③断面図（単路部）

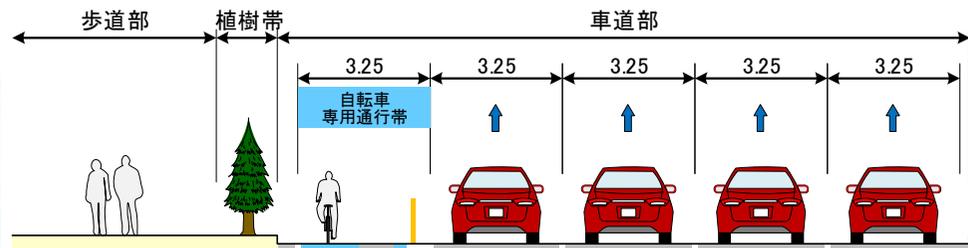
現況

カメラ③



整備後

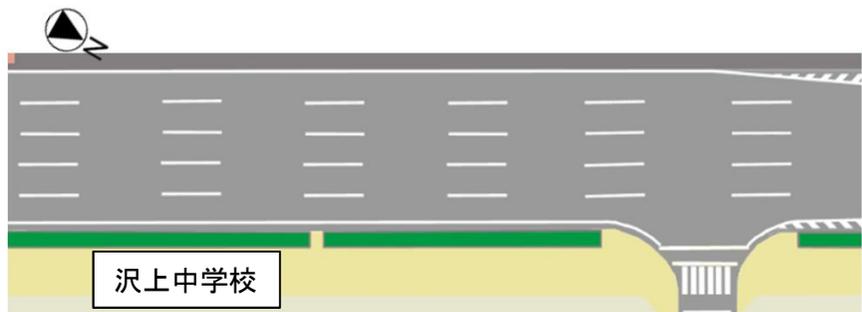
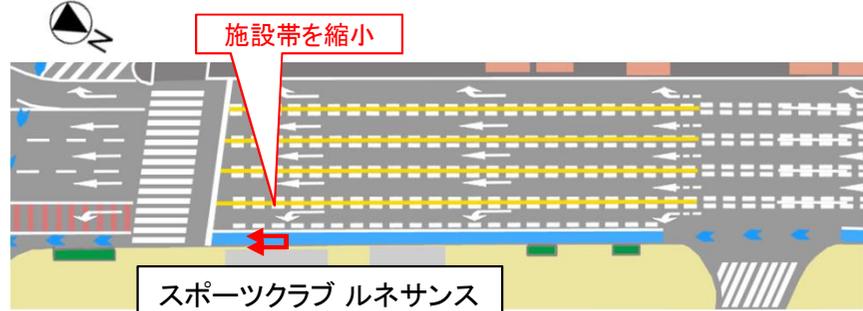
カメラ③



2. 整備計画

(2) 国道19号 旗屋町～金山新橋南交差点間の対応方針（案）

○車線数削減パターン（単路部）と車線数削減しないパターン（信号交差点部）を組み合わせることで自転車通行空間（自転車専用通行帯）を整備

		①車線数削減パターン(単路部)	② 車線数削減しないパターン(信号交差点部)
車線運用	車線数	一車線削減	削減なし
	車線幅員	縮小なし	縮小なし
	歩道幅員	縮小なし	一部区間の施設帯を縮小
	自転車専用通行帯幅員	2.5m程度	1.5m程度
適用区間例	現況	西高蔵～新尾頭二丁目交差点(上り:南行き) 【沢上中学校前】 	西高蔵～新尾頭二丁目交差点(上り:南行き) 【スポーツクラブ ルネサンス前】 
	計画		

※警察等との調整により、変更の可能性あり

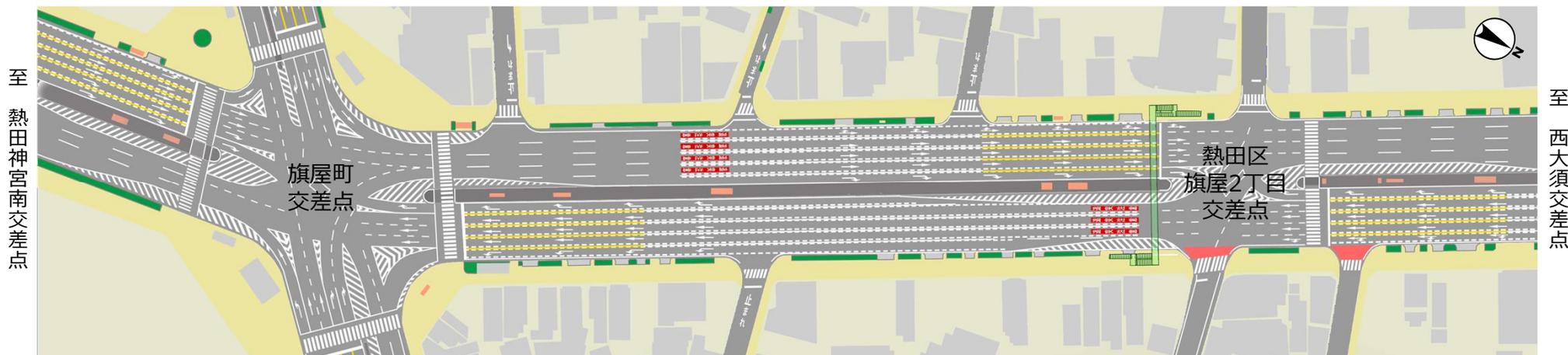
2. 整備計画

(3) 平面計画

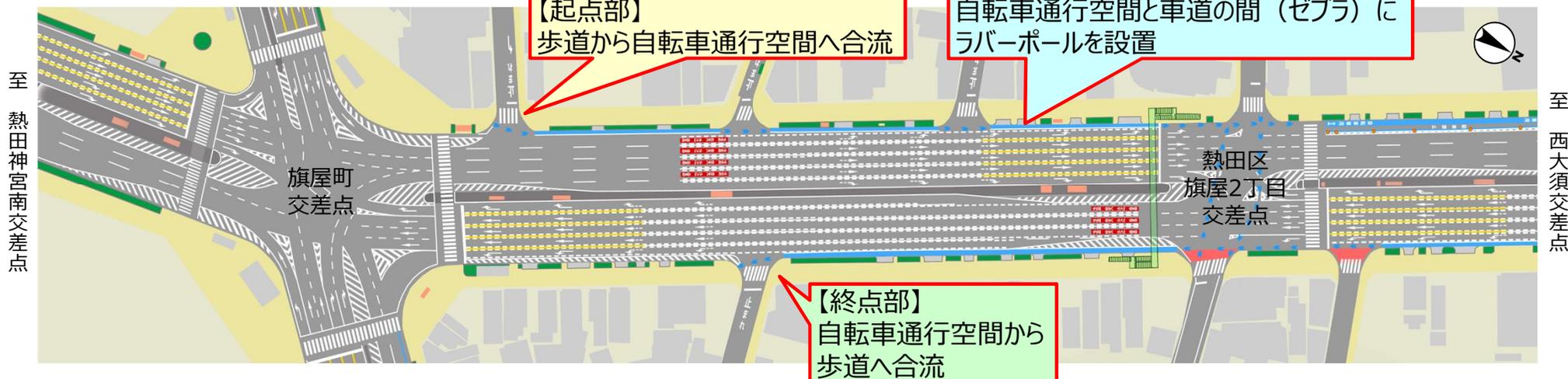
○単路部は、1車線削減し自転車専用通行帯を計画する。ただし、交差点部は車線削減を行わない。

【旗屋町～熱田区旗屋2丁目交差点】

【現況】



【整備後】



2. 整備計画

(3) 平面計画

【熱田区旗屋2丁目～西高蔵交差点】

【現況】



【整備後】



2. 整備計画

(3) 平面計画

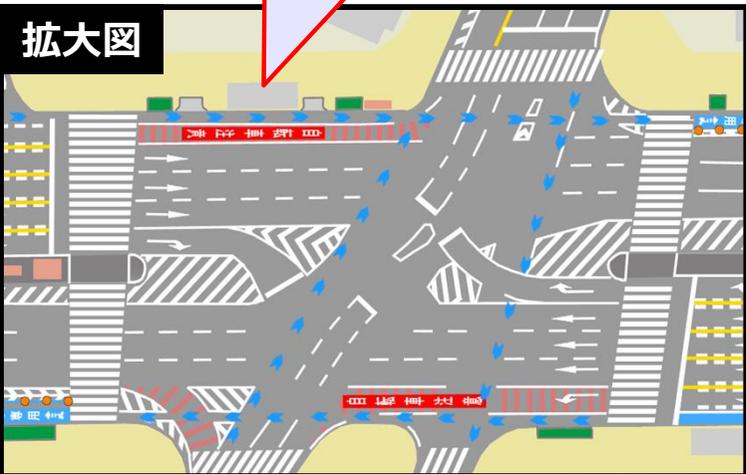
【西高蔵～新尾頭二丁目交差点】

【現況】

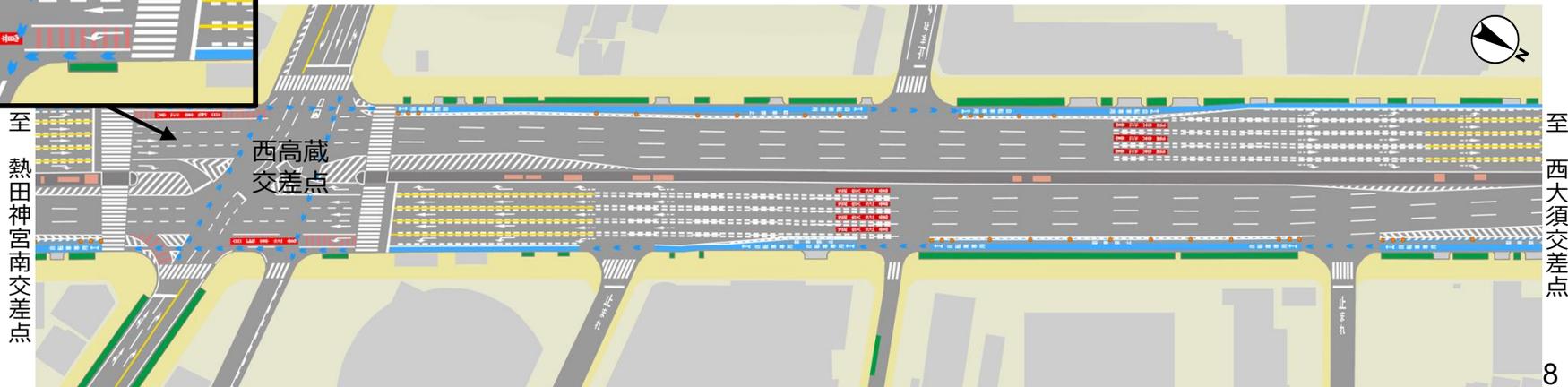


交差点内で矢羽根の延長が長くなるため直進自転車と左折車との交錯を抑制することを目的に左折車への注意喚起を実施

拡大図



【整備後】



2. 整備計画

(3) 平面計画

【新尾頭二丁目～新尾頭交差点】

【現況】



【整備後】

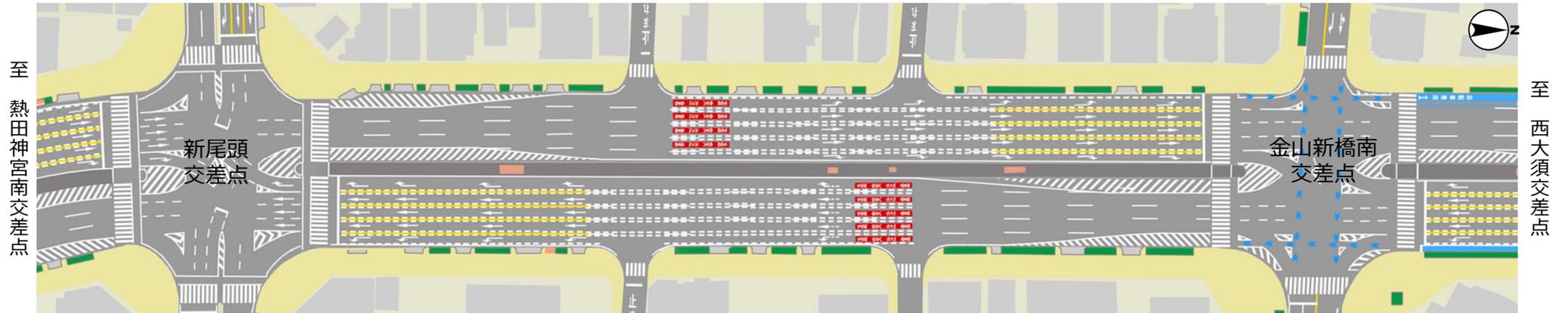


2. 整備計画

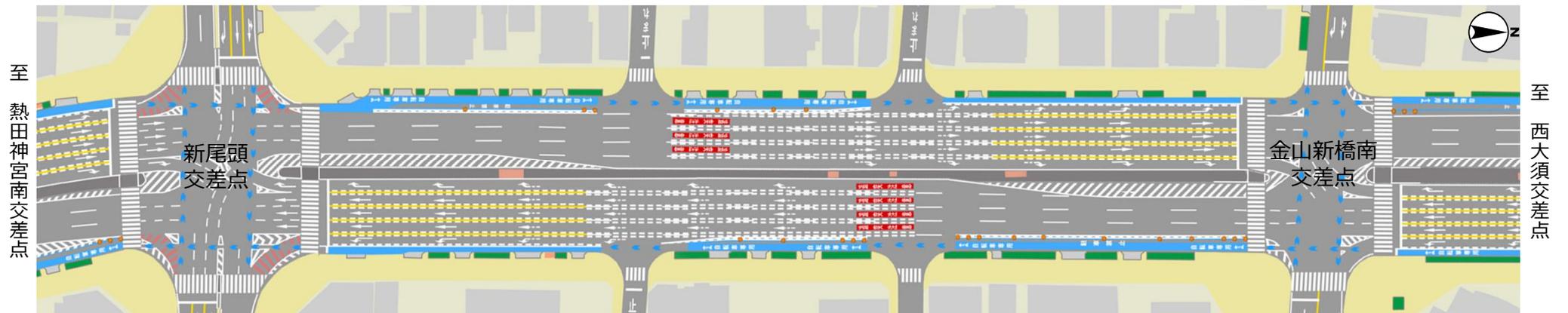
(3) 平面計画

【新尾頭～金山新橋南交差点】

【現況】



【整備後】

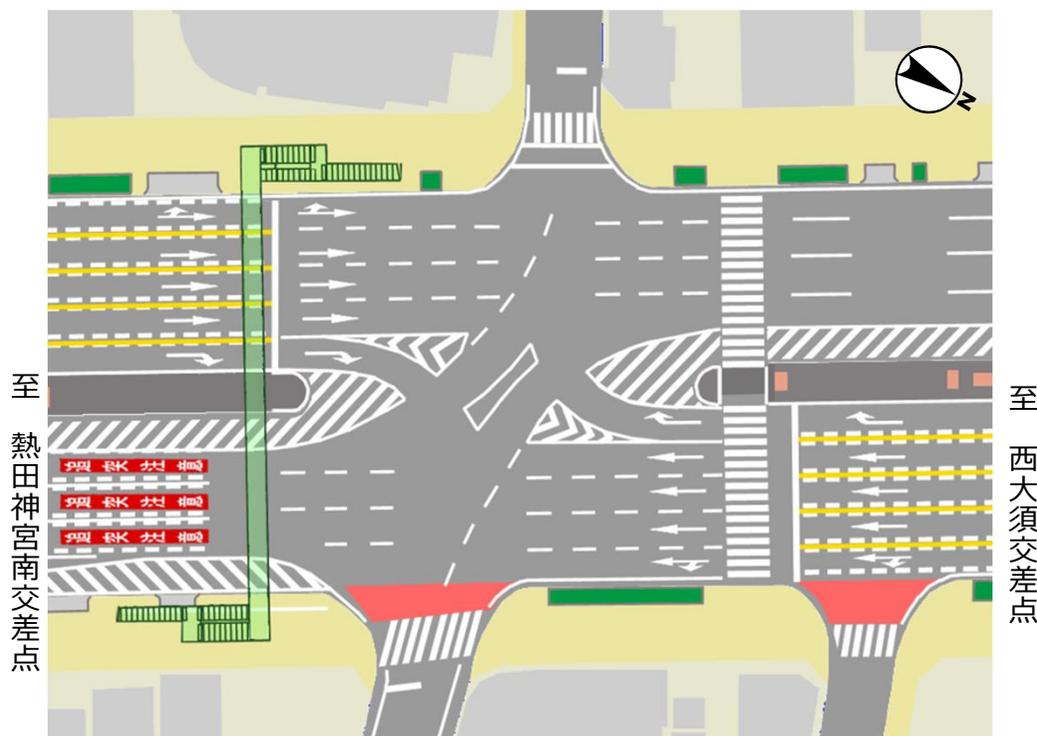


2. 整備計画

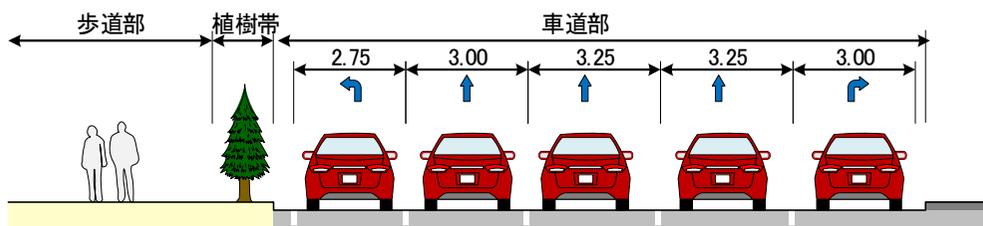
(4) 平面計画 (交差点)

【熱田区旗屋2丁目交差点】

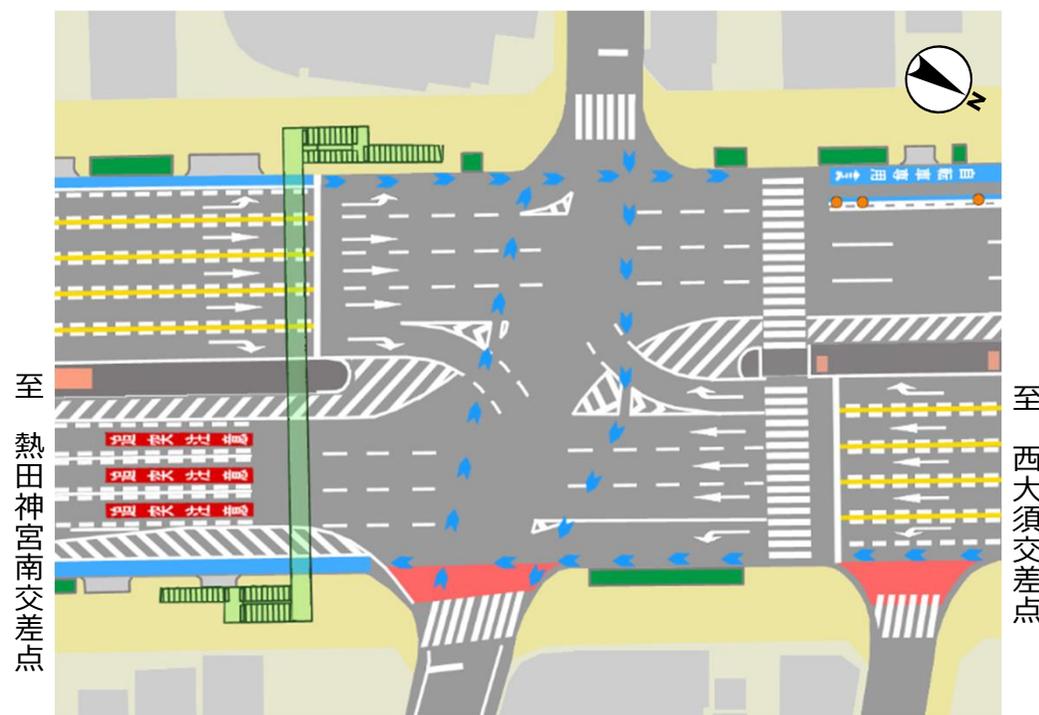
【現況】



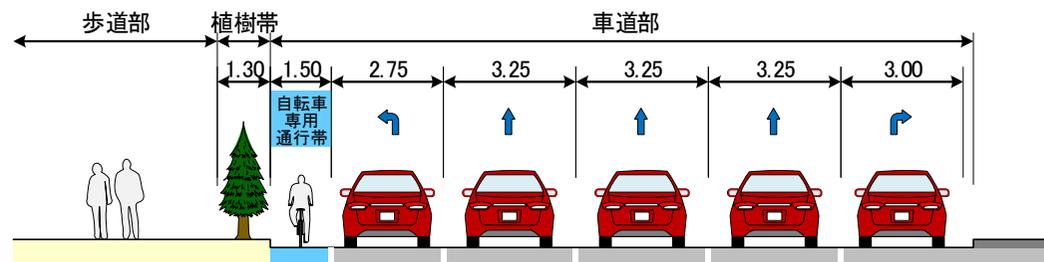
<断面図> 交差点部



【整備後】



<断面図> 交差点部

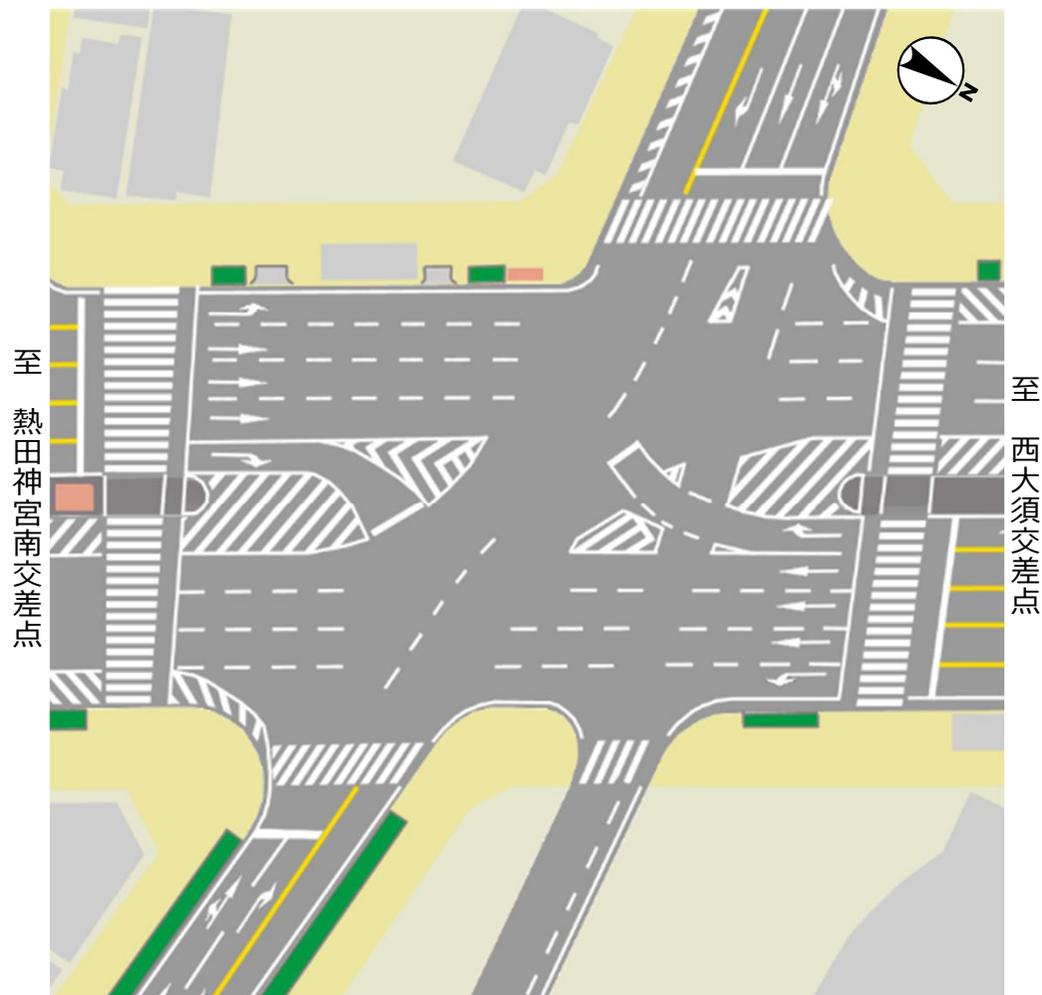


2. 整備計画

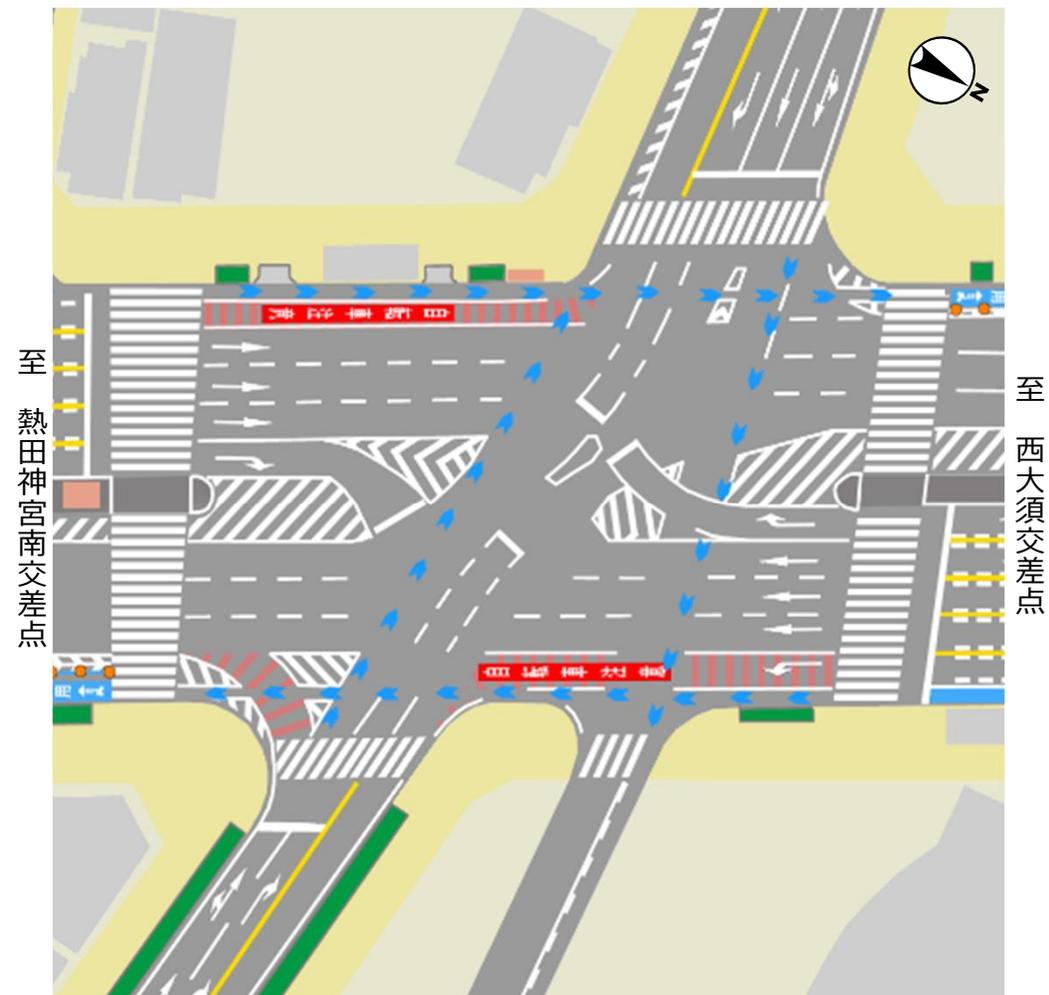
(4) 平面計画 (交差点)

【西高蔵交差点】

【現況】



【整備後】

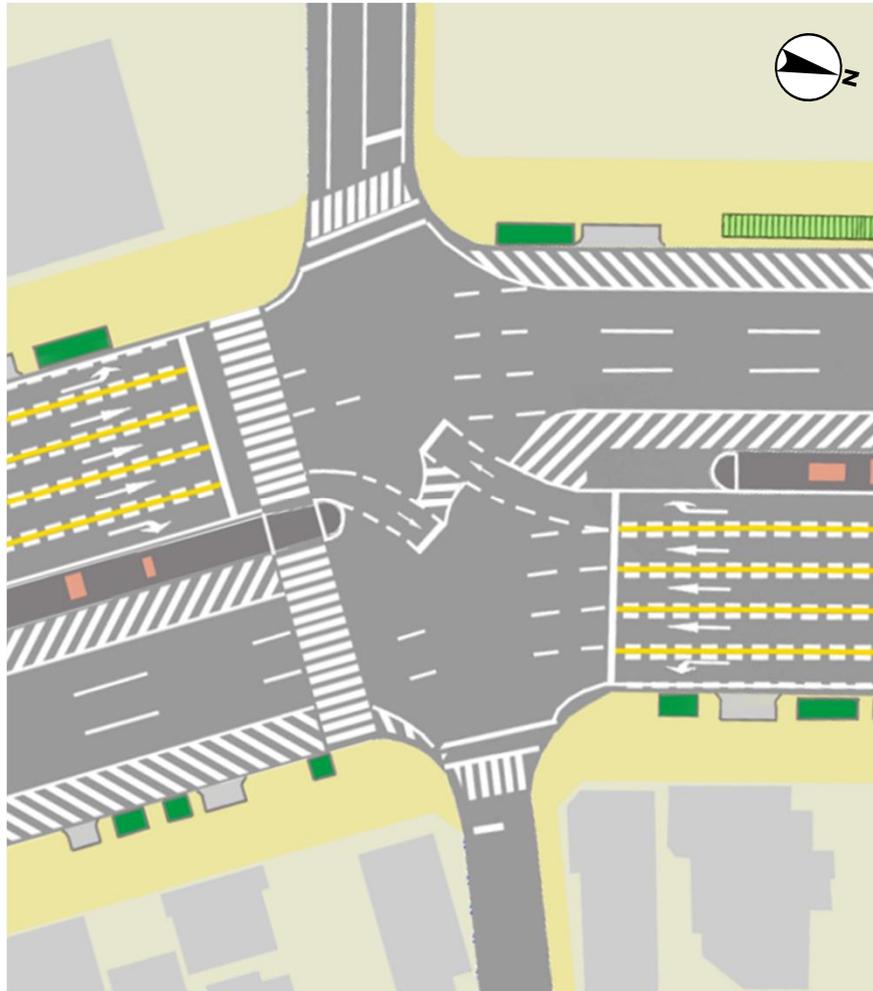


2. 整備計画

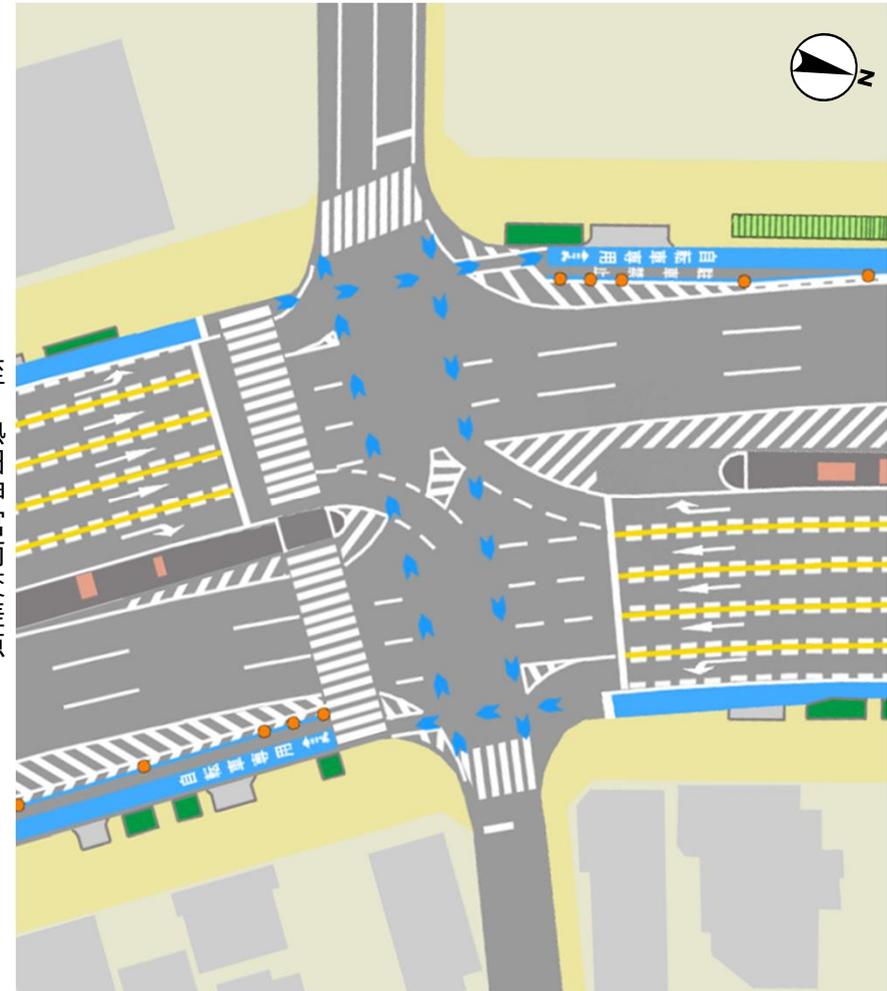
(4) 平面計画 (交差点)

【新尾頭二丁目交差点】

【現況】



【整備後】

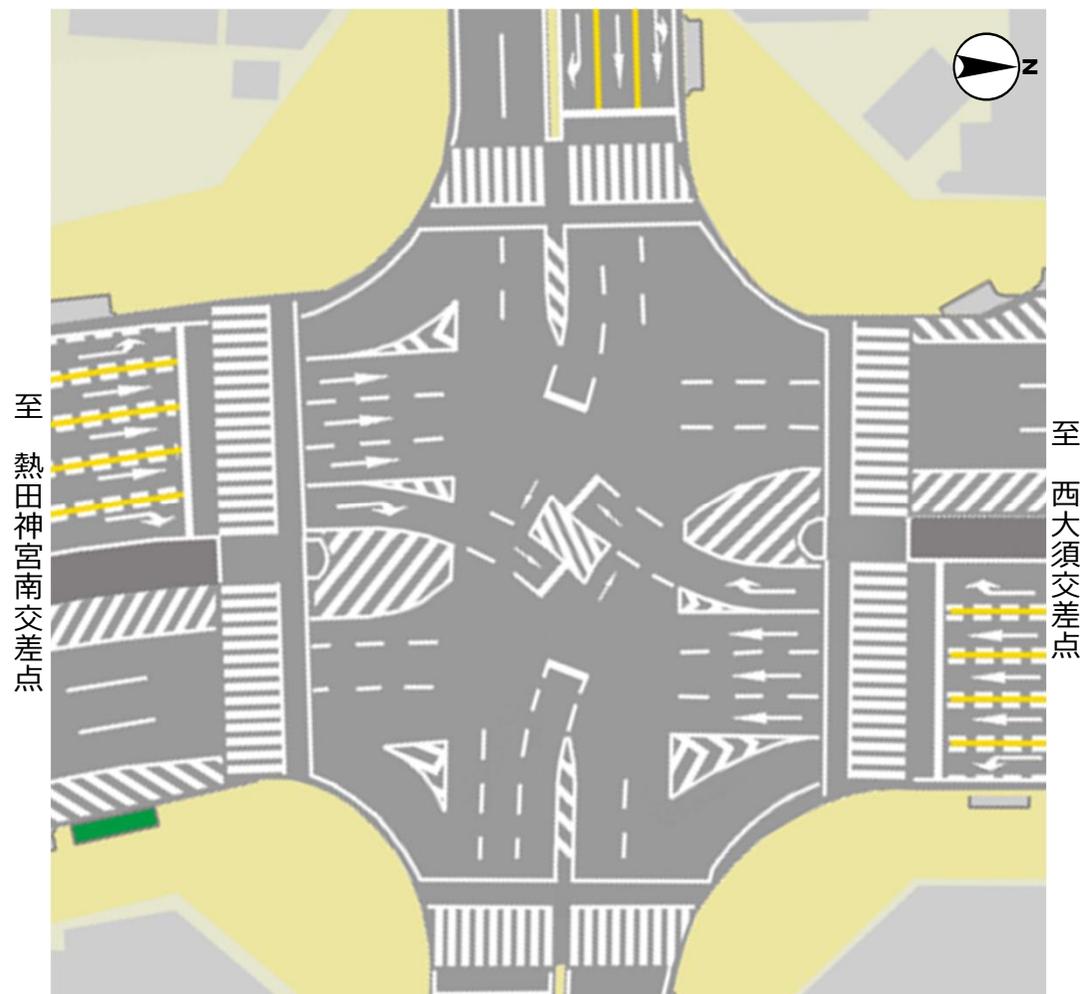


2. 整備計画

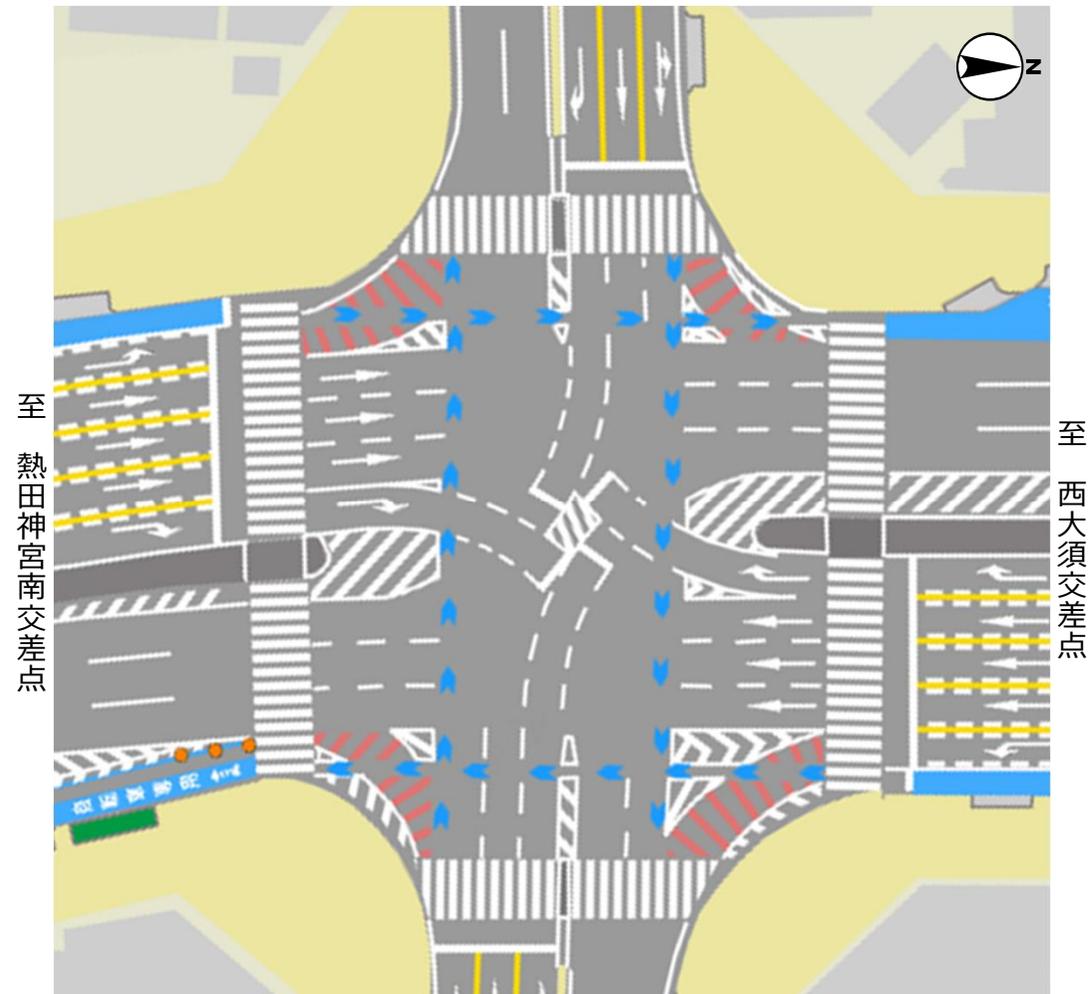
(4) 平面計画 (交差点)

【新尾頭交差点】

【現況】



【整備後】

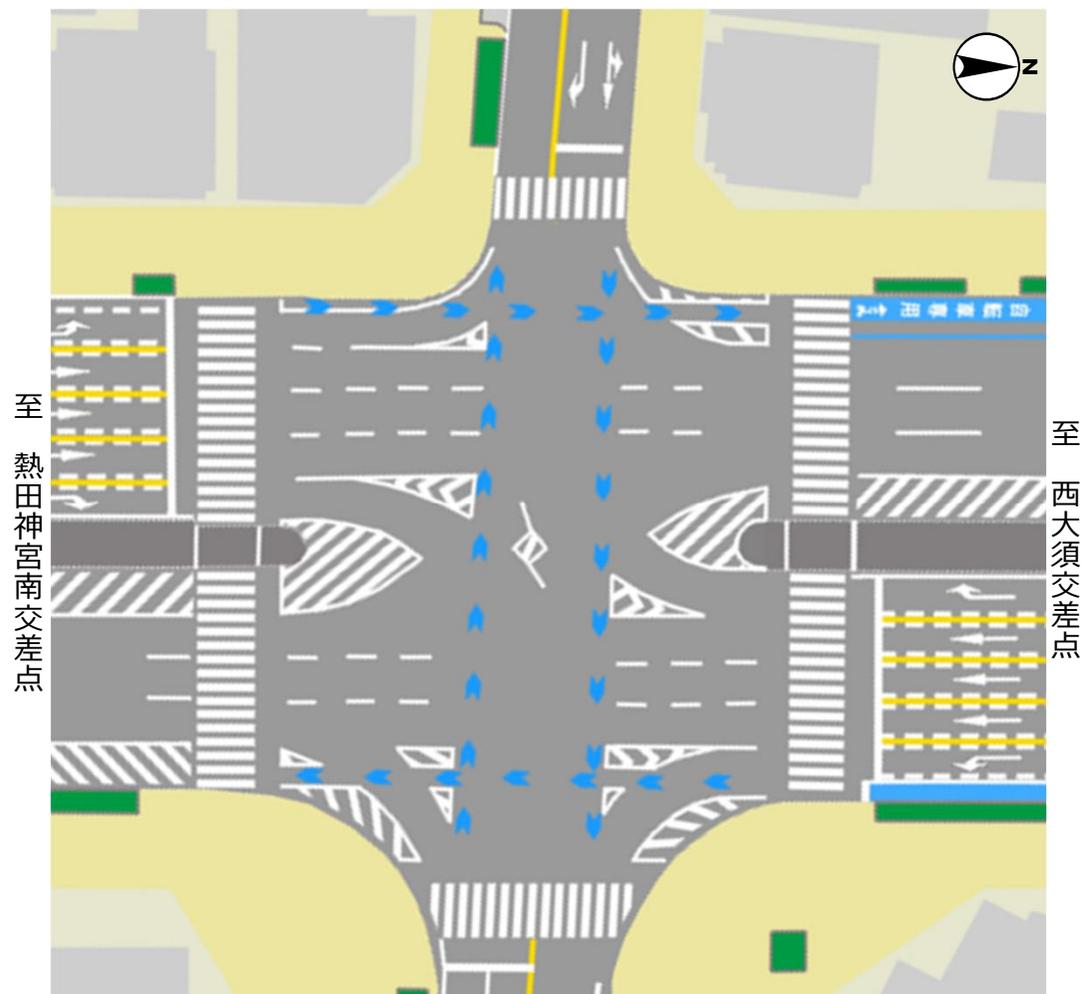


2. 整備計画

(4) 平面計画 (交差点)

【金山新橋南交差点】

【現況】



【整備後】

